

# 地域の働くをつくる!

第 23 回

## NPO法人 地域人ネットワーク

### 仕事の経験と能力を地域で活かす!

NPO法人地域人ネットワーク(岩井正三代表理事)は、平成一七年四月に設立、同年七月に法人化され、さいたま市見沼区を中心に活動している団体である。現在の会員数は二四人で、定年退職後のセカンドライフを送る人たちが中心である。

この地域は東京の通勤圏にあり、高度成長期には多くの現役は「埼玉都民」と呼ばれ、地元には寝に帰るだけであった。こうした人たちに呼び掛け、地元の小学生を対象とした「菜の花子ども教室」や高齢者や主婦を対象とした「パソコン相談会」などを開き、地域とのつながりをつくっている。

現役時代にはまったく縁もゆかりもなかった仲間が集まり、話し合いを重ね、土に触れたい者は菜の花子ども教室の企画・運営に、パソコンが得意な者はパソコン事業に、企画に強い



菜の花子ども教室の子どもたち

者は企画書づくり、経理に強い者は会計をと、仕事上の経験や能力を活かしてゆく仕組みである。



パソコン講座

「菜の花子ども教室」の活動の基盤は、首都近郊に残された数少ない大規模な緑地空間「見沼たんぼ」。江戸時代以来さまざまな文化や技術が継承されてきたこの土地で、普段自然と接する機会の少ない子どもたちに農業体験をもらうために、菜の花の栽培を中心に野菜づくりを行っている。多い時には一〇〇人近い参加者があるという。こうした活動を担う仲間や団体が増えれば、ネットワークを組みながら見沼たんぼの遊休農地を菜の花で埋めたいという夢もある。

岩井正三代表理事は、「会員からは『今まで地域のことにはまったく知らなかったが、会に参加したことで世界が広がった』といった声が寄せられている。会の活動とおして、やりがい・いきがいを味わってもらいたい」と話す。

NPO法人地域人ネットワーク  
(連絡先)

〒337-0041 さいたま市見沼区南中丸1-1-7-26

メールアドレス: [chikijin-net@visthp.jp](mailto:chikijin-net@visthp.jp)

ホームページ: <http://chikijin-net.visthp.jp>

ホームページから問い合わせ可能